

地域介護公開研究会

VOL.26

「おしっこ悩み相談室

～あなたは大丈夫？頻尿、尿漏れは年のせい？～を

テーマに勉強会を開催!!

平成20年11月27日(木) 地域ふれあい広場「はなしま」



11月27日午後6時30分から8時まで、地域介護公開研究会(参加者150名)が社会福祉法人晴山会の地域ふれあい広場「はなしま」で開催された。

今回は、聖路加看護大学で講師として活躍されていて日本泌尿器科学会専門医であり、平山病院の泌尿器科の看板ドクターである杉村享之氏を講師として、「おしっこ悩み相談室～あなたは大丈夫？頻尿、尿漏れは年のせい？～」をテーマにした勉強会であった。

講演は、まず排尿のしくみとして腎臓など臓器の役割の説明から始まり、尿のトラブル、頻尿・尿漏れなどの原因・症状などについての解説の後、加齢などが原因の「過活動膀胱」についての説明となった。

この過活動膀胱は、尿をする回数が多い(頻尿)。急に尿がしたくなって我慢するのが難しいことがある(尿意切迫感)。我慢出来ずに尿を漏らすことがある(切迫性症失禁)などの症状が起こる病気であり、40歳以上の方の8人に1人が罹っている病気である。ただ治療出来る病気なので、一人で悩まず、相談して治していきましょうとのアドバイスがあった。

質疑応答では、会場から腰が悪いと頻尿になるのか。毎日午前中は30分おきにトイレに行きたくなるので、この症状は頻尿ではないかなど、具体的な内容の質問が相次ぎ、参加者にとって内容の濃い勉強会であった。